

令和 2 年度 県立中央高等学校学校関係者評価表

評 価 項 目	評 価	評 価 者 か ら の 意 見 等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	[3] A 妥当である [2] B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	・重点項目 5「働き方改革の推進」の重点目標については、自己評価が妥当であるかどうかを、資料（自己評価表）からは判断することができなかった。自己評価表のフォーマットを工夫するか、補助資料が必要である。 ・新型コロナの影響もあり、いろいろと大変でしたが、目標はそれなりに達成されたかと思われま。 ・昨年度の成果と課題をもとに、本年度の課題の重点化を図り、具体的かつ明確に重点目標が設定されていて、すばらしいと思いました。高校生にとっては、進路選択は大変大きなことです。キャリアプランニングがしっかりできるよう、これからも個別指導の充実をお願いいたします。
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	[5] A 妥当である B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	・コロナ禍においても、先生方が創意工夫している様子が読み取ることができた。特に、大学入試改革や入試等の日程変更への対応にご苦労されていると推察され、頭が下がる思いである。 ・「PTA 総会の出席率を上げるために何をするか。」、一流の講師をお招きするのか、それとも、総会の半ばで大切な資料を渡すなど、対策を練ってはいかががでしょうか。 ・特に教科において、基礎学力の向上を目標に掲げて方策に取り組んでいただいおり、すばらしいと思います。受験者がぞうかしているとのことなので、来年度も取組が期待されます。
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	[4] A 十分把握している [1] B おおむね把握している C あまり把握していない D 把握していない	・次年度が見通せない中でも、今年度コロナ禍でご苦労されて生み出した工夫を、さらに発展させようという姿勢が散見された。教職員全員で、そうした姿勢を共有していただきたい。 ・今年度は長期休業がありました。その中で、課題や勉強に励んだ生徒、楽しく過ごした生徒、いろいろ見受けられました。不要不急の外出自粛などもありましたが、休校の間、把握しきれないことがたくさんあったと思います。生徒・保護者にしっかりと伝えるともっとよかったと思います。 ・改善すべき内容が明らかになっており、次年度の改善が期待できると思います。中学校との相互研修、ぜひ続けていただきたいと思います。ICT の活用については、中学校も GIGA スクール構想で一人一台になります。積極的な活用を共に進められればと思います。

4. 学校の改善方策への対応は適切か	[3] A 適切である [2] B おおむね適切である C あまり適切でない D 適切でない	・大学入試のみならず、様々な進路をめぐる制度が改変され行く中で、保護者や地域とのネットワークを構築し、丁寧に改善していく姿が読み取れる。更に進めていただきたい。 ・さわやかマナーアップのときに、正門に、PTA も含め並んでいます、体育館の方にも、人数を分けて行った方がよいと思います。 ・分析をもとに、学校の改善方策が具体的に示されています。今後も全教職員が共通理解を図って、全校的な取組を行えば、効果的な学校改善へとつなげていただけたと思います。
5. その他（各学校の状況に応じて設定） ※何かお気づきの点があれば、ご記入ください。		・昨年度の課題として、①家庭学習の定着、②明確な進路目標設定、③マナーやルールを守る意識の喚起があげられている。この自己評価を受けて見えてきた課題を最後にまとめていただけると、より分かりやすくなります。 ・茶髪の子が目立ちます。口紅もしっかりついていたります。その子たちの指導はどうなっているのでしょうか。明らかに目立っている生徒の指導より、少し目立っていない生徒の指導の方が厳しいと思いました。 ・コロナ禍の中で思っていた活動や教育等もできなかったことと思いますが、生徒たちのために最善を尽くしてくれればうれしく思います。応援、協力いたします。 ・さわやかな生徒のあいさつが、すばらしいと思います。1月 12 日の新聞で、1年生全員が「茨探」に取り組んでいる記事を見ました。地元のまち探究・発信はすばらしく、小美玉市と連携している点は、地元の高校生としての役割を十分果たしていると思いました。2年生の「おべんとうカレンダー」も楽しみです。 ・中央高校のホームページが充実していると感じます。更新状況や生徒の関わり等、よくできていると思います。

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。